

# 広報 西はりま消防 vol.2

相生市・たつの市・宍粟市・太子町・佐用町の消防広域化：平成25年4月発足

2017. 秋号



みんなで  
力を合わせて  
安全づくり

佐用町は、平成21年8月の豪雨災害から学んだ教訓を踏まえ、いろいろな災害を想定した防災体制の整備充実を図るとともに地域の防災力を向上させ、自助、共助、公助、が一体となったまちづくりを進めています。

その中心となるのが、各地域づくり協議会による防災力強化訓練です。

去る、8月20日（日）に行われた徳久地域づくり協議会の防災訓練では、消火器やAEDの取扱い方法、煙体験に加えロープの結索方法などについて熱心に取り組みされました。

今後も訓練を通じ災害に強いまち、「減災」への対応力のあるまちを目指します。

佐用消防署

消防長 中谷 均



平成29年4月から消防長に就任しました中谷です。

管内住民の皆様におかれましては、平素より消防・防災活動にご尽力、ご協力いただいておりますこと、心からお礼申し上げます。

さて、西はりま消防組合では、昨年度から高機能消防指令センターが稼働しました。火災通報や救急要請に迅速かつ的確に 대응、一方では、活動支援の強化、情報の集中管理、大規模災害時の応援要請など、一元化した指揮命令系統を確立し、住民の皆様への安全・安心の暮らしの実現に大きく寄与しているものと確信しております。

また、近年の自然災害を振り返りますと、平成23年の東北地方太平洋沖地震や平成28年の熊本地震などの大災害の他、平成26年の広島で発生した土砂災害、本年の九州豪雨災害と、大きな自然災害が毎年のように発生しております。今後は南海トラフ地震の発生が予想される中、大規模な災害には地域の皆様と消防が総力を結集し、被害の軽減を図ることが求められております。

地域防災力の原点は、地域の皆様一人ひとりが、自助、共助の精神で協力し防災に取り組むことにあります。そのためにも、日頃から積極的に防災活動に参加され、一体となった連携意識を築いていただき、災害への更なる備えをしていただきますようお願いいたします。

当組合としましても、さらに、消防の使命を遂行していく覚悟であり、この広報誌を媒体として情報を発信してまいりますので、消防業務に一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

緊急車両の運用効率化について

「たつの市に太子消防署や相生消防署の消防車が来た。」

「佐用町なのに宍粟消防署から救急車が出動して来たん？」といった声を住民の皆様からお聞きすることがありますが、これはGPSを活用した車両運用管理装置を採用することにより、火災や救急事案の発生現場から、最も近

い車両が自動で選定されるためです。

また、大きな災害事案が発生した際には、西はりま消防の人員と車両を集結させ、事案に対処します。地域住民の皆様への安全・安心を守るための運用効率化について、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

平成29年上半年期(1月～6月) 災害出動件数

( ) 内は前年同時期の件数 単位: 件

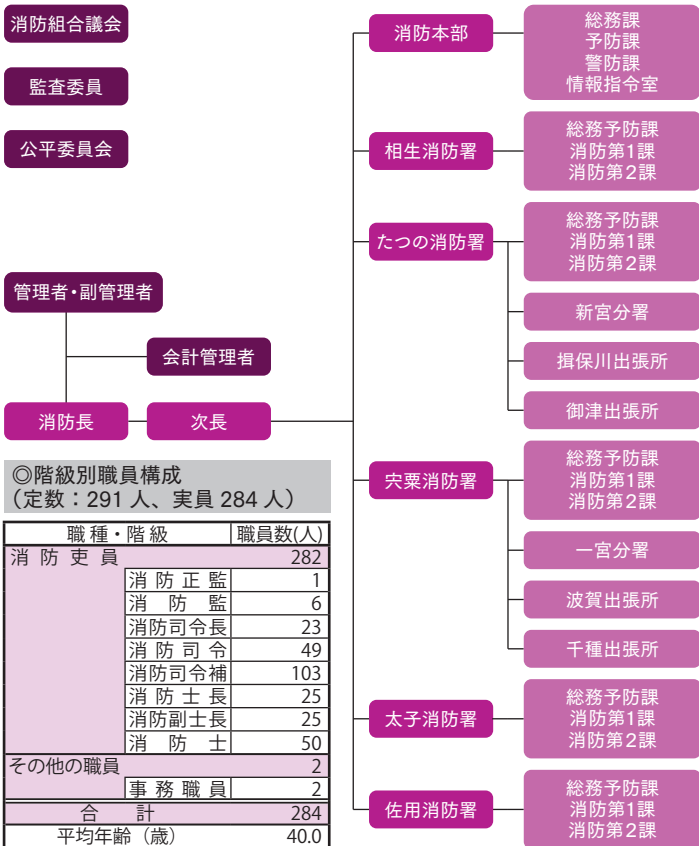
	相生消防署	たつの消防署	宍粟消防署	太子消防署	佐用消防署	用合	計
火災出動	7 (9)	11 (9)	9 (8)	2 (2)	7 (6)		36 (34)
建物	2	9	4	1	2		18
林野	1	0	1	1	0		3
車両	2	0	1	0	0		3
その他	2	2	3	0	5		12
救急出動	707 (595)	1,549 (1,554)	945 (892)	692 (679)	402 (396)		4,295 (4,116)
急病	429	890	550	417	247		2,533
交通事故	97	166	74	106	21		464
一般負傷	97	241	132	100	55		625
転院搬送	48	185	160	34	70		497
その他※1	36	67	29	35	9		176
救助出動	13 (6)	21 (17)	12 (22)	22 (13)	7 (5)		75 (63)
交通事故	6	11	4	10	5		36
水難事故	0	0	0	1	0		1
機械事故	0	0	0	1	0		1
建物事故	4	5	2	8	0		19
その他	3	5	6	2	2		18
警戒・検索・その他出動	16 (19)	45 (31)	40 (51)	22 (25)	20 (34)		143 (160)

※1 その他種別(火災・自然災害・水難事故・労働災害・運動競技等含む)

# 西はりま消防組合の組織・人事・財政状況

## ◎西はりま消防組合組織図

(H29.4.1 現在)



## ◎組織構成

(H29.6.30 現在)

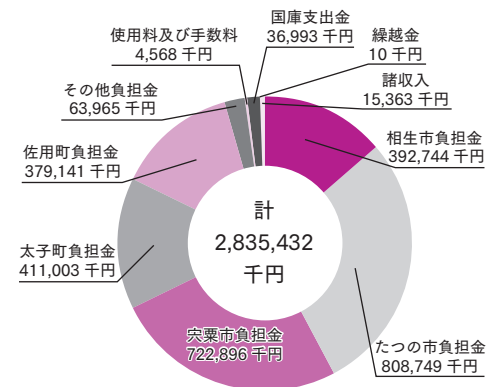
管理者	栗原 一	たつの市長	
副管理者	谷口 芳紀	相生市長	
	福元 晶三	宍粟市長	
	服部 千秋	太子町長	
	庵途 典章	佐用町長	
組合議会	議長	龍田 惇 たつの市議会選出	
	副議長	大川 孝之 相生市議会選出	
	監査委員	中島 貞次	太子町議会選出
		渡邊 慎治	相生市議会選出
		桑野 元澄	たつの市議会選出
	議員	大久保 陽一	宍粟市議会選出
		実友 勉	宍粟市議会選出
		長谷川 正信	太子町議会選出
		千種 和英	佐用町議会選出
		岡本 安夫	佐用町議会選出
		代表監査委員	榎谷 和人 宍粟市選出
	公平委員会	日谷 聖一	相生市選出
山村 茂人		たつの市選出	
清水 康廣		宍粟市選出	
会計管理者	長尾 孝	たつの市会計管理者	

## ◎一般会計当初予算

歳入 (単位：(額)千円、(比・率)%)

款	年度	平成29年度		平成28年度		比較増減	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
11 分担金及び負担金		2,778,498	98.0	2,966,300	98.8	△187,802	△6.3
12 使用料及び手数料		4,568	0.2	5,177	0.2	△609	△11.8
13 国庫支出金		36,993	1.3	25,324	0.8	11,669	46.1
18 繰越金		10	0.0	10	0.0	0	0.0
19 諸収入		15,363	0.5	6,764	0.2	8,599	127.1
合計		2,835,432	100.0	3,003,575	100.0	△168,143	△5.6

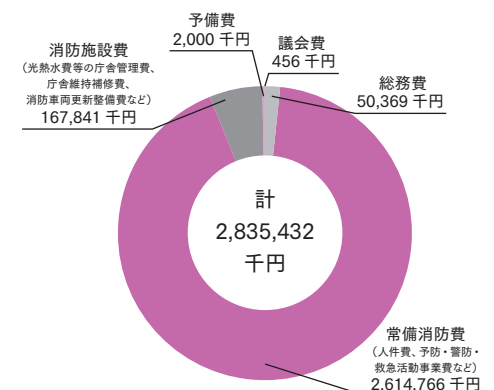
## 平成29年度 一般会計当初予算(歳入)

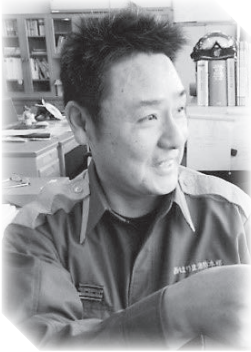


歳出 (単位：(額)千円、(比・率)%)

款	年度	平成29年度		平成28年度		比較増減	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費		456	0.0	530	0.0	△74	△14.0
2 総務費		50,369	1.8	38,034	1.3	12,335	32.4
9 消防費		2,782,607	98.1	2,964,511	98.7	△181,904	△6.1
14 予備費		2,000	0.1	500	0.0	1,500	300.0
合計		2,835,432	100.0	3,003,575	100.0	△168,143	△5.6

## 平成29年度 一般会計当初予算(歳出)





廣岡 消防隊長

「和」を以て貴しとなす」  
 ◇ここ太子町に縁の深い「聖徳太子」が残した言葉である。太子町は、商業が目を見張るスピードで発展する一方で、宇宙飛行士やオリンピック選手を輩出しており、『歴史とロマン溢れる町』なのである。ここを管轄するのが、太子消防署である。

太子消防署の取り組み

消防隊長 昨年は、火災・救急・救助等、計1,473回の災害出動をしました。また、自治会や学校等に出向き、防火指導や救急講習を延べ3,304名の方に受講していただきました。現場活動以外に、こうした普及啓発活動を地道に続けることも、我々の大切な使命の1つです。



本間 救助隊長

救助隊長 どの取り組みも、若い職員が積極的にアイデアを出し、経験豊富な職員が道筋を示しながら、一枚岩となって事業



～歴史と商業が共存する町～



救急隊長 小学校でも授業として、「防火・救急まめ講座」を開講し、職員が教壇に立ちます。授業後に涙を流してくれた児童もいましたね。  
 消防隊長 また、「幼年消防クラブ」の活動は今年で30年の節目を迎えました。発足当時の園児達が、30代を謳歌しているのかと思うと、嬉しい反面・・・白髪も増えるわけです。(笑)



時山 救急隊長

救急隊長 訓練は現場で嘘をつきません。接遇研修も大切ですね。

消防隊長 若手職員が率先し、基本訓練は基より、他機関との合同訓練、福祉施設との連携訓練、山岳救助・水難救助の訓練に励んでいますし。  
 救急隊長 訓練は現場で嘘をつきません。接遇研修も大切ですね。

をまとめ上げています。  
**太子の現状と目指す姿**  
 消防隊長 出動から現場到着までの時間が比較的短いのが太子署の特徴です。昨年からの出動エリアが広がり、たつの市の一部にも出動しています。やりがいがありますね。  
 救急隊長 現場に早く到着できる環境は素晴らしい。出動中、隊員間で気持ちがあみぎるのを感じています。  
 救助隊長 出動中、車内で手際良く準備し、次の指示を積極的に仰いでくる若い隊員の姿を見ると、つい褒めてやりたくなる。親心ですかね。



吉田 好孝 署長  
 「結果論は不要。目的達成のために努力を惜しまない、常に前向きな職場づくりをすることが、皆様の安心につながると信じています。」



総人口/総面積	34,330人/22.61km <sup>2</sup>
職員数/平均年齢	34名/42歳
勤務時間	朝8:30～翌朝8:30
緊急車両台数	消防車6台/救急車2台

※総人口及び総面積は、平成29年消防現勢等実態調査(全国消防長会)の数値による。

救急隊長 太子町は交通量の多いバイパスが通っており、悲惨な現場も少なくない。正直、我を忘れそうになる瞬間もあります。でもそんな時、隊員の元気な声に救われるんですよ。  
 救助隊長 「声」は消防の一番大切なツール。人を助け、安心を与える。仲間の命を守る。どんな最新の資機材を携えても、「大きな声」無しに我々の活動は成り立ちません。  
 消防隊長 今後も34名一致団結し、住民の命と笑顔を守り抜きましょう。

次回は佐用消防署の紹介です。

## 事業所との連携を強化

### 相生消防署

危険物安全週間に伴い、6月6日(火)に株式会社ディーゼルユナイテッドにて、震度5強の地震により重油タンク配管が破損、重油が漏洩し火災が発生したとの想定で訓練を実施しました。

事業所は、漏洩油の措置、初期消火等の初動活動を、消防署は、はしご車からの泡放射を実施し、事業所との初動体制の再確認、連携強化を図ることができました。



## 少年消防クラブ交流会(全国大会)に参加!

### たつの消防署

8月2日(水)から4日(金)までの3日間、徳島県で開催された少年消防クラブ交流会(全国大会)にたつの・太子少年消防クラブ員5名が参加しました。

ヨーロッパ青少年消防オリンピックの競技種目を参考としたクラブ対抗合同訓練など実践的な訓練や避難所体験



避難所体験の様子



を行ったほか、全国20都道府県から参加したクラブ員と競技等を通じて親睦を深めることができました。

このような貴重な経験を通して、クラブ員全員が一回り大きくなったように感じました。今後の活躍を職員一同楽しみにしています。

## 「夏休み一日消防体験学習」を開催!

### 宍粟消防署

8月5日(土)、宍粟消防署において「夏休み一日消防体験学習」を開催しました。

この日参加した市内の小学校5・6年生14名が照りつける太陽の下、汗をいっぱいかきながら消火器体験や放水体験、レンジャー訓練など、全部で7つのコーナーを体験しました。



なかでもレンジャー訓練は不動の人気を誇り、子どもたちは力いっぱいロープを握りしめ、15mのロープを一生懸命渡っていました。

また、消火器体験では粉末消火器を使用して実際に消火を体験し、消火の難しさや注意点などを学習しました。

このイベントを通して防火や防災に対し興味を持ってもらえたと思います。



## “救急講習会”を開催

### 太子消防署

7月9日(日)小田町自治会で救急講習会を開催しました。消防署では、年間を通じて団体や年齢を問わず、救急講習会を広く行っています。

この日は約70名の住民が参加され、救急救命士とボランティア(応急手当普及員)の方の工夫をこらした講習を熱心に受講されました。



応急担架の作成

講習前は「心肺蘇生法。前に一応教わったことあるけど・・・」と不安な顔をされていた方が、受講後には、「講習を受けているうちに、段々思い出してきたわ。何回でも受ける事は大事な。」と仰っていただきました。

いざというとき、正しい知識と少しの勇気で誰かの命をつなぐことができれば。

これ以上のことは無いですね。

# お知らせ

## 救命処置に消防 長感謝状を贈呈

● 功績のあった方

伊藤 知子様（たつの市在住）

● 事案の概要

平成29年6月17日、仕事からの帰宅途中に、たつの市御津町で発生した交通事故現場に遭遇。周囲の方に119番通報や二次災害防止措置の協力を求めつつ、自らは救急車が到着するまでの間、心肺停止に陥った負傷者に心肺蘇生法を実施されました。

消防長から、「現場では迅速・的確な救命処置がとられており、勇気を持った行動に感謝します。」とお礼の言葉を伝えることができました。



## 消防職員意見発表 会優秀賞を受賞！

平成29年4月21日、兵庫県下

消防職員意見発表会が神戸市役所で開催され、各ブロックから選抜された8名の消防職員が熱弁を繰り広げた結果、西播布ロック代表の竹内貴紀消防司令補（消防本部予防課勤務）が、見事、優秀賞に輝きました。

「不幸の芽を摘む業務」と題し、華はないが住民の不幸の原因を取り除く仕事である予防業務に着目し、疑似体験が出来る動画を使った防火広報について提案した内容が高く評価されたものです。



## 救急隊の質の向上に向けて

西はりま消防本部では、指導救命士の養成を行い、現在、各署に1名ずつを配置しています。

指導救命士とは、特別な研修を受けた救急救命士です。救急隊員教育計画の作成、現場活動の指導、医師・医療機関との連絡調整など、消防本部内部での教育指導の中心的役割を担い、救急業務全体の質の向上を図るため活躍しています。



隊員研修の様子



指導救命士ワッペン



## 法令に違反している建物の 情報を公開します

平成30年4月1日から、違反対象物の公表制度を開始します。

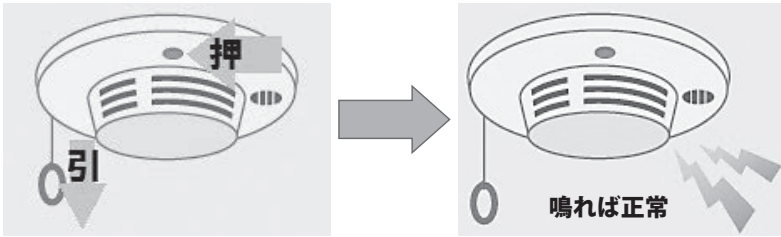
これは、利用者が建物の危険性に関する情報を入手し、その建物の利用について判断ができるようにするための制度です。

店舗など多数の方が利用する建物において、法令で必要な消防用設備等が設置されていない場合、重大なものについて、西はりま消防組合ホームページで「〇〇ビル ××市△△町■番地 自動火災報知設備未設置」というように、建物名称、所在地、違反内容などを公開します。

詳しくは、消防本部予防課か、各署総務予防課へお問い合わせください。

消防本部予防課  
☎ 0791-76-7120





※ピー音や、火災のメッセージが音声で流れるタイプなど、機器により異なります。

## 住宅用火災警報器、設置して何年ですか？

●そろそろ取替え時期ではありませんか？

警報器本体も、10年経過すると取替え時期です。火災を感知するセンサーの劣化により、万一の際に鳴らない可能性があります。

取替えの際は、火災を感知すると全ての警報器が鳴る「連動型」をお勧めします。



とりカエル

イラスト協力 (一社) 日本火災報知機工業会

●日頃から点検をしましょう！

◎確認のしかた

点検ボタンを押す、または点検ひもを引いて作動状態を確認します。

◎音が鳴らない場合は？

鳴らない場合は、電池切れや機器の故障が考えられますので、電池や機器本体を交換しましょう。

電池は短いもので1年、長いものでも10年が寿命です、また電池交換ができない機種や電池式以外の機種もありますので、ご確認ください。

## 野焼き行為は禁止です

近年、野焼き行為による119番通報が増加しており、火災原因の一つとなっています。



野外でのごみの焼却や枯れ草の焼却などの野焼き行為は、有害物質が発生したり、付近住民の迷惑になります。とんど焼き等一部の例外を除き「**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**」で禁止されていますので、ごみは燃やさずに分別して市町のごみ収集に出すか、ごみ処理施設に持ち込んで処理をしましょう。

詳しくは、お住まいの各市役所、町役場のホームページ等で確認してください。

## 建物が密集している地域では大規模な火災につながる危険があります

平成28年12月22日に新潟県糸魚川市で発生した火災は、当日の気象条件と、建物が密集していたこともあり、147軒もの建物を焼失する大火災となりました。

木造の建物が多い地域において、強風下で火災が発生すると、全国どこでも今回のような火災になり得る、という前提に立って火災予防に取り組むことが必要です。

### 住宅火災を防ぐ7つのポイント

- ①寝たばこはしない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③火を使用しているときはその場を離れない。
- ④火災を早く発見するため、住宅用火災警報器を設置する。
- ⑤火災を早く消火するため、消火器を設置する。
- ⑥寝具やカーテンに防災製品を使用する。
- ⑦日頃から隣近所と協力体制を作る。



「火の用心 ことばを形に 習慣に」

平成29年秋の全国火災予防運動が実施されます

火災予防運動とは、防火意識の啓発期間のことで、年に2回（秋と春）実施されています。11月9日から15日までの期間中は、各地で写真のような立看板や横断幕が登場し、啓発活動や消防訓練、パトロールなどが行われます。

ところで、管内では8月以降、不審火と思われる火災が相次いで発生しており、当組合ではパトロールを強化しています。防火対策には隣近所での声掛けや巡回活動が最も効果的です。防火標語にありますように、この火災予防運動で、火の用心が地域の習慣となるよう取り組みましょう。



消防まめちしき

Q ホースの先には何がついてるの？

A 「筒先（つさき）」という道具をつけているよ。

Q 何をやる道具なの？

A 出てる水の量や形を変える道具だよ。家や学校でもよく見る水道ホースのノズルと同じだね。

Q なぜ水の形を変えるの？

A 燃えている物や場所によって変えているよ。

離れて火を消す時は棒の様に水を出したり、近くの火を消す時にはシャワーの様に水を出したりするよ。



※このコーナーはお子様にも消防のことを知ってもらうため、今号より連載します。

女性専用施設の紹介

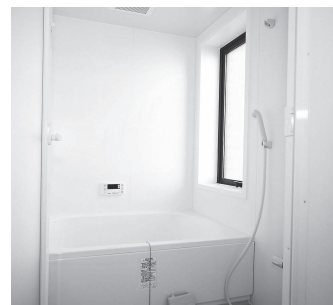
現在、西はりま消防組合には2名の女性消防士と2名の事務職員が勤務しています。

このうち、2名の消防士は現場活動隊員として、朝8時30分から翌朝8時30分までの24時間の交替制勤務に従事しています。

西はりま消防組合では、専用の仮眠室や浴室などを設置し、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。



<女性専用の仮眠室>



<女性専用の浴室>

編集後記

広報西はりま消防第2号の発刊に際しましては、若手職員が火事や救急など災害対応の合間を見つけて取り組みました。西はりま消防の広報紙の成長は若手職員の成長であるものと温かい目で見守っていただければ幸いです。（担当〇）

消防車・救急車の要請は、迷わず  
局番なしの119番通報をしてください！

診察可能な病院を知りたいときは…

0791-76-7160 (休日・夜間病院案内) ※自動音声

0791-76-7300 (消防指令センター)

災害の情報を知りたいときは…

0791-76-7150 (災害情報案内) ※自動音声